

中里小学校 学校だより

令和5年9月29日

なかざと

第9号

文責 大石 泰文

学校教育目標：夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲良し(共に学び、共に育つ)～

今、中里小学校で進めている研究についてご紹介します。

文部科学省「リーディングDXスクール事業」

本校は、令和3年度・4年度の2年間、長崎県教育委員会及び佐世保市教育委員会の研究指定を受けてICTの効果的な活用について研究を進めてきました。

そのことを受け、令和5年度は、ICTを活用した教育実践を地域や校種を超えて学び、発信するという文部科学省の指定校となっています。正式には文部科学省「リーディングDXスクール事業」指定校といえます。近隣の皆瀬小学校と中里中学校と合同で研究を深めているところです。

昨年のように、県内の先生方がたくさん来て公開発表会をする、という指定ではありませんが、私たち教職員の研修機会を多く設けて、その成果を子どもたちに還元していきたいと考えています。



実施する具体的な内容は次のようになります。

- タブレット端末とクラウド環境を活用し、毎日の授業改善を行う。
- インターネット上の動画教材の活用、外部専門家によるオンライン授業を実施する。
- タブレット端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実を図る。
- 実践内容を動画・写真、研修のオンライン公開などにより地域内外に普及する。

↑文部科学省

「リーディングDXスクール事業」

ホームページ



研究授業をオンラインで配信し、その後、県外の指導主事を招いて研究協議会を行うため、以下の期日は全学年5時間授業となります。

10月25日(水) 研究授業 6年

11月16日(木) 研究授業 3年

12月7日(木) 研究授業 2年

また、11月13日(月)は中里中学校を会場に、3校合同で職員研修会を開催します。

上記の4日間につきましては、下校時刻が変わり、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

※「下校時刻変更のお知らせ」は後日配付させていただきます。

9月28日(木)には、早速4年生が研究授業を行いました。

国語科の学習です。めあては「調べたことから、伝えたいことを考えよう。」

まずは、これまで自分が調べたことを見直し、「クラゲチャート」という思考ツールを使って、自分が本当に伝えたいことを決めます。

その後、ペアの相手に自分の考えを伝えたり、アドバイスをしたりする学習です。学習の中で、タブレット端末が効果的に活用されており、子どもたち自身もタブレット端末を使う良さを実感していました。

